

## 「第5回 西宮市都市交通会議」会議録

日 時：平成27年3月27日(金) 13:35～15:06

場 所：西宮市役所 東館8階 大ホール

議 題：

1. 開会

2. 役員を選任について

3. 議事

(1) 報告事項

報告第1号 平成26年度地域公共交通分科会について

報告第2号 平成26年度総合交通戦略策定分科会について

(2) 協議事項

議案第1号 平成27年度事業計画について

議案第2号 平成27年度当初予算について

4. その他

5. 閉会

○委員出席者

役職名	氏 名	所 属 名	代理出席者
会長	今村 岳司	西宮市長	都市局長 伊藤 裕美
議長	土井 勉	京都大学大学院 工学研究科 安寧の都市ユニット 特定教授	
副議長	松村 暢彦	愛媛大学大学院 理工学研究科 生産環境工学専攻 教授	
監事	酒井 慶子	公募委員	欠席
監事	野崎 敏	兵庫県 阪神南県民センター 西宮土木事務所 所長補佐（企画調整担当）	
委員	立山 弘和	公募委員	
	久保田 泰正	西宮コミュニティ協会 副理事長	
	楠田 悦子	モビリティコンサルタント ジャーナリスト	
	平野 剛	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課（経営企画）担当課長	
	庄 健介	阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 都市交通計画部部長	
	村田 豊喜	阪神電気鉄道株式会社 都市交通事業本部 工務部長	工務部 施設課長 小原 和浩
	河崎 浩一	阪急バス株式会社 取締役自動車事業部長	
	野口 一行	阪神バス株式会社 業務部長	
	松本 浩之	みなと観光バス株式会社 代表取締役	
	白井 康民	兵庫県交通運輸産業労働組合協議会 阪神地域協議会議長	幹事 松浦 博之
	中澤 秀明	公益社団法人兵庫県バス協会 専務理事	
	鈴木 康弘	一般社団法人兵庫県タクシー協会 （推薦委員：阪神タクシー株式会社 取締役営業本部長）	
	橋本 亮	国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 調査課長	欠席
	高瀬 徹	兵庫県 阪神南県民センター 西宮土木事務所 道路第2課長	
	丸岡 五郎	西宮市 土木局 道路部長	
	塩見 竜一	兵庫県西宮警察署 交通第1課長	
	清水 俊博	国土交通省 神戸運輸監理部 兵庫陸運部 輸送部門 首席運輸企画専門官	企画調整官 上畑 光生
	北川 健司	国土交通省 近畿運輸局 企画観光部 交通企画課長	課長補佐 清良井 利之
	辻脇 崇	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長補佐	街路係長 橋本 清秀
	松本 元生	兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課長	副課長兼計画班長 田中 修平
小谷 和弘	兵庫県 県土整備部 土木局 道路街路課 街路担当参事	欠席	
青山 弘	西宮市 都市局 都市計画部長		

## 議事内容

### (1) 報告事項

#### ・報告第1号 平成26年度地域公共交通分科会について

事務局より平成26年度の地域公共交通分科会の協議内容について説明。

(議長) 事前に配付された資料には、平成26年度の年間の予想人員が41万6,000人というシミュレーションの結果がある。一方、本日追加で配布された資料には、平成26年度の年間輸送人員が40万3,000人となっているが、シミュレーションと実績値をどのような意図で掲載しているのか。

(事務局) 山口地域の住民が年1回新たにさくらやまなみバスを利用することを目標としてシミュレーションを行った結果を事前配布資料には記載している。シミュレーション結果から設定した目標値は、本日追加配布した資料の平成26年度実績値とはまだ乖離があるが、少しずつ改善に向かっている状況である。

(副議長) 平成25年度で減少した輸送人員が平成26年度で増加しているが、何か要因があったのか。

(事務局) 運行開始以降、継続的に取り組んできた利用促進施策がさくらやまなみバスの事業目的の一つである南北間輸送人員の増加に結びつき、結果として輸送人員全体の底上げに繋がったのではないかと考えている。

(委員) 生瀬地区は生瀬駅の半径1キロメートル以内の範囲にあるため、交通不便地の申請をする際には高低差を理由に申請することになる。申請に当たっては近畿運輸局兵庫陸運部の担当者と十分に調整してもらいたい。

#### ・報告第2号 平成26年度総合交通戦略策定分科会について

事務局より平成26年度の総合交通戦略策定分科会の協議内容について説明。

(委員) 報告書に自転車や徒歩に関しても記載するべきではないか。

(事務局) 本日の資料はこれまで分科会で協議してきた概要をまとめたものであり、ご指摘の内容については本編に記載している。

(委員) 協議に参加していない委員に報告するためにも、これまで協議してきた内容はある程度記載するべきである。

(事務局) 今後は配慮した資料を作成したい。

(議長)           例えば都市構造を設定するためにゾーン分けをしているが、どんな施策をするために分析しているのかということは意識するべきである。

(委員)           報告書の最初の2枚のスライドで総合交通戦略の概要をまとめているが、どのような趣旨でまとめたのか。

(事務局)       総合交通戦略という言葉は初めて聞く委員もいると思うので、まず1枚目は総合交通戦略とは何か概要を説明している。そして、2枚目では西宮市が目指す総合交通戦略について説明している。分科会では全ての市民が生活サービスを楽しむことに重点を置き、とりまとめている。

(委員)           この報告書ではこれまで協議してきた内容が反映されていないように感じた。  
最初のスライドで総合交通戦略の概要をまとめるなら、個人的には報告書の「STEP1 基本理念と将来都市像の設定」を書き換えたほうがよかったのではないかと考えている。

(委員)           短中期的な対応として考えられている駅前広場の改良とは具体的にどこを想定しているのか。  
中長期的な対応として考えられている交通結節点の改善とは、低・未利用地を集約して駅前広場やバスターミナルなどを整備することを想定しているのか。  
駅間距離が長い区間において新駅の設置を検討するとあるが、具体例で挙げている阪急武庫川新駅以外にどこか想定しているところがあるのか。

(事務局)       駅前広場改良とは大規模な改良ではなく、バスの便数等を増やすためにバス乗降場を拡張・整理するといった程度のものを想定しており、阪神甲子園駅などが該当する。  
交通結節点の改善は、阪神西宮駅等を想定している。阪神西宮駅は、バス路線が集中している駅にも関わらず、バス停留所が点在しているという課題を抱えている。低・未利用地の活用とは、駅の周辺に生活利便施設等の立地を図ることを想定している。  
新駅を設置することで新たな拠点が形成できるような地域があれば検討していきたいが、現在対外的に発信できる段階に達しているものは阪急武庫川新駅だけである。

(委員)           この資料を見た感想として、内容が漠然としていていまいち分かりにくいという印象を受けた。この計画を市民に理解してもらい、市民の協力を得るためには、もっと具体的な内容にする必要があるのではないか。

(事務局)       今回は概要説明ということで、比較的重要な部分も説明時間の関係で省いているところがあるが、分科会での協議を通して、各地域での暮らしぶりやお出かけの課題などについてもある程度整理している。

この計画に基づき具体的にどのような施策を進めていくのかということについては、今後の分科会において議論していく予定であるが、整理した課題と施策展開の関係が分かりやすくなるようにまとめていきたいと考えている。

(議長) 西宮市がどんな課題を抱えているのか、また問題の優先順位をどう付けていくのかについては、分科会を4回開催して協議する中で、ようやく見えてきたところである。それを踏まえてどういう施策を展開していくのかについては今後議論していく予定であるが、資料からはそれが読み取れないということは事実だと思う。

(委員) 報告内容は1～3枚程度にまとめて、それで説明しきれない部分を補足資料として提供するという形にしたほうがいい。たくさん資料があったとしても、実際に読まれるかどうかは、最初の1枚で決まるものだと考えている。

(副議長) 西宮市総合交通戦略は、地域の人々の暮らしぶりを分析するために、データに基づいて生活圏を設定していたり、生活サービス施設の配置などについても考慮しているなど、都市計画にも跨る点が特徴的だと考えている。現在はまだ策定途中なので、全体像を示すことは難しいが、次回には説明してもらえると期待している。

## (2) 協議事項

### ・議案第1号 平成27年度事業計画について

事務局より平成27年度事業計画を説明。

(議長) この事業計画は、地域公共交通網形成計画を念頭に置いたものなのか。

(事務局) 総合交通戦略において効率的な公共交通ネットワークについても触れていきたいと考えており、それをどこまで掘り下げる必要があるのか判断した上で検討したいと考えている。

(議長) 事務局より説明のあった「平成27年度事業計画」について承認するということがよろしいか。

(全委員) 異議なし。

(議長) 議案第1号は原案のとおり承認された。

### ・議案第2号 平成27年度当初予算について

事務局より平成27年度当初予算を説明。

(議長) 事務局より説明のあった「平成27年度当初予算」について承認するという  
ことによろしいか。

(全委員) 異議なし。

(議長) 議案第2号は原案のとおり承認された。

以 上